



玉川村立須釜小学校 平成28年 9月撮影

### 須釜小学校児童会環境委員会のメッセージ

須釜小学校の緑のカーテンは、全校を代表して環境委員会が栽培しました。育てた植物の種類は、アサガオとフウセンカズラです。植物がカーテンの役割を果たし、エアコンの電力を節約できるように水やりをがんばりました。また、毎朝の校内放送で全校生に節電を呼びかけてきました。はじめは、生長が遅く不安でしたが、途中で枯れることなく2階のベランダまでつるが伸びたので良かったです。植物の力はすごいと思いました。

緑のカーテンの栽培活動に取り組んでよかったことは、日かげを作り、学校を涼しくすることができたことです。特に、アサガオのとなりにはプラタナスの木やヘチマもあり大きな日かげができました。また、アサガオの花やフウセンカズラの実がきれいで、見た目も楽しむことができました。

緑のカーテンの栽培は手軽にできる活動ですので、県民の皆さんにもおすすめしたいです。そして、地域に緑がたくさん増え、節電の意識が県民の皆さんに広がり、福島県の環境が今よりもっとよくなってほしいと願っています。